

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



インドネシアの伝統舞踊を見に来てください

総社の皆さん、はじめまして。私たちはインドネシアのマカッサル市にあるハサヌディン大学の学生民俗音楽舞踊団です。今回、交流先の岡山県立大学から招待をいただき、11月5日から10日まで岡山を訪問します。

この間、11月7日(土)と8日(日)に開催される県大祭での公演や市内の学校を訪問して小・中学生との交流を予定しています。

現在は県大祭での公演に向けて練習に励んでいます。海外での公演は何回も行っていますが、日本での公演は初めてなのでとても楽しみです。

演目は、インドネシア

の伝統的な歌や踊りが中心ですが、日本でも有名な海外の歌や日本の歌も歌います。公演は7日が正午から講堂、16時から屋外ステージで、8日が9時20分から屋外ステージ、11時から講堂で行い、入場料は無料です。

総社の皆さんにも私たちの歌と踊りを見ていただきたいので、ぜひお越しください。

(ハサヌディン大学 ANSHARI SANUSI)

独身女性を「娘や嫁が帰ってきたように」迎えようと、昭和地区にて10月19日から21日まで『田舎で暮らす』2泊3日を開催しました。地域のサロンのな古民家「愛プロジェクト」の池田真知子さんを中心とした手作り企画。昭和地区を拠点にご縁つくりを展開する「おかやま昭和暮らしプロジェクト」が手伝いました。

昭和地区名産のそばを打ったり、巻きずしをいっし

「田舎で暮らす」1日体験



第2弾開催決定。独身男女募集中！

よに作ったり、プチ登山の後は消防団の皆さんを交えてのBBQに卓球大会。

県内外から参加の女性たちには「おもてなし隊」として集まった地域住民が、明るく仲良かった点が印象的だったそう。心温まる時間だったようで「また来ます！」と喜んでいました。

地域にとつて初めてだらけ。どのように声を掛けられ、どんなおもてなしが良いか。ドキドキの準備でした。反省も踏まえ早速第2弾(11月22日)の開催も決定。独身男女募集中です。

地域を思い、一人ひとりが動き出している、明るい昭和地区です。

(おかやま昭和暮らしプロジェクト)

「そうじゃ消防署カレー」、「そうじゃセロリのミネストローネ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 市内の米農家を支援し、総社市をPRするために実施した「ふるさと納税そうじゃの新米」企画。最終申込者数は●●●●●人

【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレー」を2個、「そうじゃセロリのミネストローネ」1個をセットで贈ります。

【応募期限】 11月30日(月)

【9月号の答え】 マイナンバー制度

【9月号の当選者】 小畑京子さん(中央一丁目)、松本京子さん(新本)

[応募総数 33件]

【応募先】 総社市役所市政情報課 〒719-1192 中央一丁目1番1号 ☒ shisei@city.soja.okayama.jp

人口・世帯数 (平成27年10月1日現在)

人口 67,943人(前月比+17人)
(うち外国人登録804人 前月比+22人)
男 32,981人(前月比-7人)
女 34,962人(前月比+24人)
世帯数 25,975世帯(前月比+41世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。
このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 1 郷土を大切に
美しい環境をまもりましょう。
- 1 生涯学び
明るい家庭をきずきましょう。
- 1 たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ

英語で結ばれた大切な絆

青山学院大学の学生&オーストラリアの中高生が英語特区に



青山学院大学の学生とオーストラリアの中高生が英語特区を訪れ、地域の子どもと英語をとおして交流しました。今後も英語特区の子どもが英語に親しみをもち、楽しみながら学べる環境づくりをめざす。

問い合わせ 学校教育課 ☎083358

学区外から英語特区に通う子どもの数

50人

(10月10日現在)

学生ボランティアとゲームをしながら楽しく英語を学ぶ昭和小学校の児童

青山学院大学の学生6人がボランティアとして英語特区である昭和地区を訪れ、英語の指導などをおし、子どもと交流しました。

学生は、9月14日から18日までの期間、昭和地区の幼稚園や小・中学校を訪問し、英語

青山学院大学の学生の皆さん



近藤 誠志郎 法学部 3年 日置 浩介 経営学部 4年 小宮 未来 文学部 2年

英語を学んで楽しいよ！！



勝 寛子 文学部 2年 倉白 沙羅 教育人間学部 2年 青木 ほのか 文学部 2年

の授業を中心に学習のサポートを実施。生徒の質問に答えたり、英語の楽しさを伝えたりするなど、和気あいあいとした雰囲気なか、親睦を深めました。

ボランティアに参加した同大学の青木ほのかさん(2年生)は、「子どもが楽しみながら英語を学んでいる様子が印象的でした。とてもいい経験になりました」と話しました。

今回のボランティアは、昨年10月に市と青山学院大学が締結した包括協定に基づく初の取り組みです。



オーストラリアの生徒と英語を交えた会話をしながら授業を受ける昭和中学校の生徒

オーストラリアからホームステイ

オーストラリアのメルトン・セカンダリーカレッジの中高生5人が来総。9月27日から10月4日までの期間、昭和中学校の生徒の家庭にホームステイしながら、授業を受けたり、生徒やホストファミリーと交流したりするなど、日本の文化や生活を学びました。

同学校は、昨年からは昭和中学校の生徒を受け入れており、総社市への訪問は今回が初めて。このことを受け同学校と昭和中学校は姉妹校の縁組を締結。さらなる交流が期待されます。